

# ダイワ・ブラジル・リアル債α(毎月分配型) ースーパー・ハインカムー α50 コース／α100 コース 第1期分配金のお知らせ

2015年3月18日

平素は、『ダイワ・ブラジル・リアル債α(毎月分配型)ースーパー・ハインカムー α50 コース／α100コース』をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは、2015年3月17日に第1期計算期末を迎え、収益分配方針に基づき、収益分配金を次のとおりと致しましたことをご報告申し上げます。

2015年3月17日現在

|                            | α 50コース | α 100コース |
|----------------------------|---------|----------|
| 第1期決算 分配金<br>(1万口当たり、税引前)  | 120円    | 180円     |
| 基準価額                       | 8,308円  | 8,486円   |
| 純資産総額                      | 2億円     | 5億円      |
| 設定来 分配金合計額<br>(1万口当たり、税引前) | 120円    | 180円     |

※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

## 《分配方針》

当ファンドの分配方針は以下のとおりとなっています。

- ①分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とします。
- ②原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

※分配金額は、決算の都度、収益分配方針に基づいて委託会社(大和投資信託)が決定しますので、将来の分配金額について、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。今後の市場環境や運用状況によっては、分配金額の変更あるいは分配金が支払われない場合もあります。

◆各ファンドの略称としてそれぞれ次を用いることがあります。

ダイワ・ブラジル・リアル債α(毎月分配型)ースーパー・ハインカムー α50コース：α50コース

ダイワ・ブラジル・リアル債α(毎月分配型)ースーパー・ハインカムー α100コース：α100コース

◆各ファンドの総称を「ダイワ・ブラジル・リアル債α(毎月分配型)ースーパー・ハインカムー」とします。

## 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡する「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

## 《ファンドマネージャーのコメント》 ※現時点での投資判断を示したものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。

## 【基準価額の推移】

債券の利息収入、通貨カバードコール戦略は基準価額にプラスに寄与しましたが、ブラジル・レアルや債券価格の下落が基準価額下落の要因となりました。

ブラジル・レアル下落の背景としては、レビ財務相の「為替を人為的に強い水準に維持する意図はない」との発言が市場で政府のレアル安容認と解釈されたことや、大手石油会社の格下げや汚職捜査がブラジルの金融市場に対する投資センチメントを低下させたことなどが挙げられます。さらに足元では、ルセフ大統領が議会に提出した給与税引き上げ案など緊縮財政策の大統領令を上院議長が拒否したことなどから、財政健全化に向けた政府の取り組みに対する期待がやや後退したこともありブラジル・レアルは弱含んで推移しています。

他方、債券価格下落の背景としては、インフレ率の上昇により追加利上げ観測が強まったことや、政府の財政健全化政策が一部の国会議員から反対されるなど政策実行への期待が後退し金利が上昇したことなどが挙げられます。また、ブラジル・レアル安がインフレ懸念を高めたほか、米国債の金利上昇もブラジル債券利回りの上昇要因となりました。

|          | 日付         | 基準価額     | 純資産総額   | 分配金<br>(1万口当たり、税引前) | 基準価額変化<br>(分配金込み) | オプション<br>プレミアム(年率) |
|----------|------------|----------|---------|---------------------|-------------------|--------------------|
| α50 コース  | 1月26日(設定日) | 10,000 円 | 2.00 億円 | -                   | -                 | -                  |
|          | 3月17日      | 8,308 円  | 2.87 億円 | 120 円               | -1,572 円          | 9.5%               |
| α100 コース | 1月26日(設定日) | 10,000 円 | 2.00 億円 | -                   | -                 | -                  |
|          | 3月17日      | 8,486 円  | 5.03 億円 | 180 円               | -1,334 円          | 18.9%              |

※カバードコール戦略構築時において決まったプレミアムを年率換算し算出しています。

※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

※分配金額は、決算の都度、収益分配方針に基づいて委託会社(大和投資信託)が決定しますので、将来の分配金額について、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。今後の市場環境や運用状況によっては、分配金額の変更あるいは分配金が支払われない場合もあります。

## 【運用状況】

債券ポートフォリオは、名目債(一般に割引債と利付債を言います。)と物価連動債の双方からなるブラジル国債ポートフォリオで運用しました。金利リスクを抑えるため、残存期間の短い割引債と物価連動債の比率が高くなっています。

## 【見通し】

今後の運用に当たりましては、中央銀行の金融政策と政府の財政健全化策の2点を特に注視していく方針です。

今後の金融政策については、インフレ動向やグローバルな金融市場の状況などによって利上げ幅が縮小または利上げ終了となる可能性も考えられます。短期債に関しては利上げにより利回りが上昇しやすく、長期債に関しては、米国の金融政策の正常化に対する市場の思惑やブラジル政府の財政健全化に向けた取り組みの進捗状況により神経質な推移が想定されます。

財政健全化策では、具体的内容、実行力、および進捗状況に注目しています。政府は財政健全化のために、歳出削減案や増税案を発表しています。しかし、大統領令が議会に拒否されたほか、ブラジルの大手石油会社の汚職問題で両院議長が捜査対象となるなど政治的不透明感の高まりが、財政健全化の進捗を遅らせています。今後は政府の指導力の下、議会の承認を得つつ、財政健全化に向けて前進することが求められています。「財政引き締め」と「金融引き締め」は短期的には経済成長を犠牲にしますが、中長期的にブラジルが経済成長を実現していくための基盤として必要な政策であり、投資家の信認を得るための重要な取り組みと思われます。

ブラジル・レアルについては、政府の財政健全化策のほか、3月末が期限となっている為替介入を当局が延長するかどうかなどが注目され、変動の大きな状況が続くものと想定されます。

一方で、一連の利上げによってブラジルの政策金利は2009年以来の高い水準となりました。ブラジルの金利は他国に比べて相対的に高い水準にあり、長期保有に適した魅力的な投資対象として、海外からの投資フローがブラジル・レアルを下支えすることが見込まれます。当ファンドは金利リスクやインフレリスクに留意しながら、種別構成も柔軟に調整しつつ、引き続き投資妙味の高いブラジル国債を高位に組み入れて運用します。

通貨カバードコール戦略について、α50コースでは、通貨カバードコール戦略のカバー率を50%程度とすることで、為替差益の一部の享受もめざします。α100コースでは、同戦略のカバー率を100%程度とすることで、より高水準のオプションプレミアムの享受をめざします。

※1ページ目の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

## 《基準価額・純資産の推移》

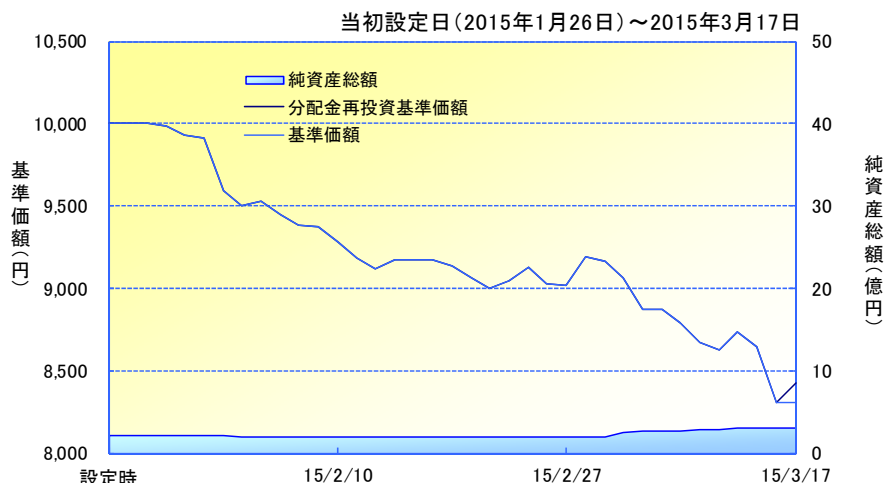
### ■α50コース

2015年3月17日現在

|       |        |
|-------|--------|
| 基準価額  | 8,308円 |
| 純資産総額 | 2億円    |

《分配の推移》(1万口当たり、税引前)

| 決算期    | (年/月/日)   | 分配金  |
|--------|-----------|------|
| 第1期    | (15/3/17) | 120円 |
| -      | -         | -    |
| -      | -         | -    |
| -      | -         | -    |
| -      | -         | -    |
| 分配金合計額 | 設定来：120円  |      |



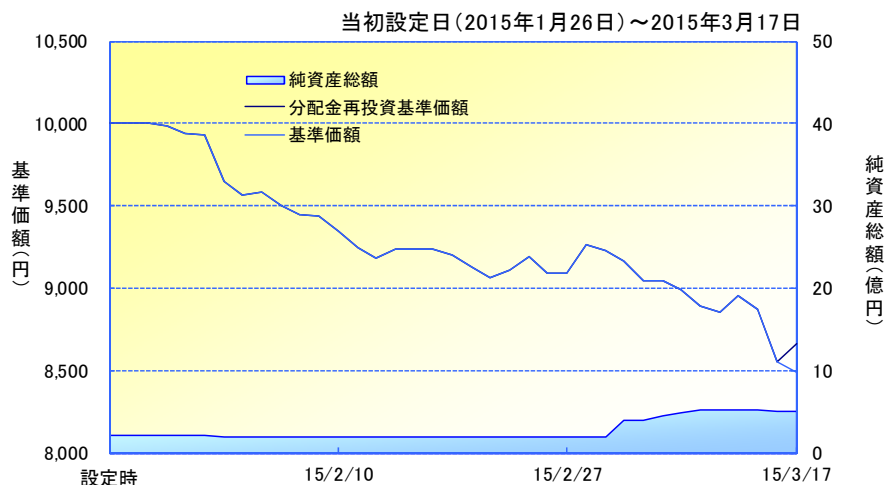
### ■α100コース

2015年3月17日現在

|       |        |
|-------|--------|
| 基準価額  | 8,486円 |
| 純資産総額 | 5億円    |

《分配の推移》(1万口当たり、税引前)

| 決算期    | (年/月/日)   | 分配金  |
|--------|-----------|------|
| 第1期    | (15/3/17) | 180円 |
| -      | -         | -    |
| -      | -         | -    |
| -      | -         | -    |
| -      | -         | -    |
| 分配金合計額 | 設定来：180円  |      |



以上

※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

※分配金額は、決算の都度、収益分配方針に基づいて委託会社(大和投資信託)が決定しますので、将来の分配金額について、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。今後の市場環境や運用状況によっては、分配金額の変更あるいは分配金が支払われない場合もあります。

※1ページ目の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

## 収益分配金に関する留意事項

- ◆ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

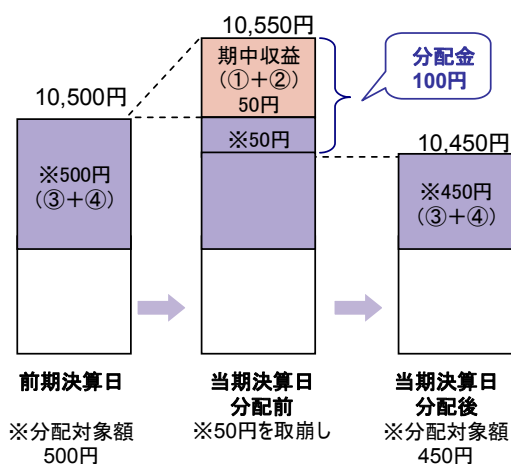
投資信託で分配金が支払われるイメージ



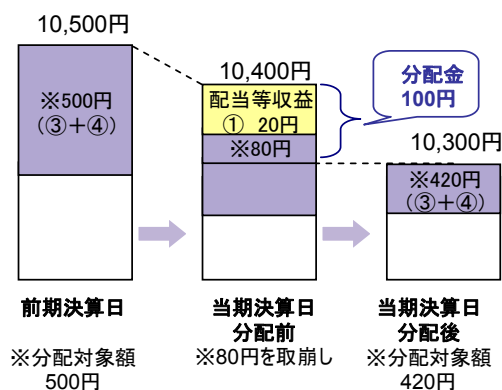
- ◆ 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

### 計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

#### 前期決算日から基準価額が上昇した場合



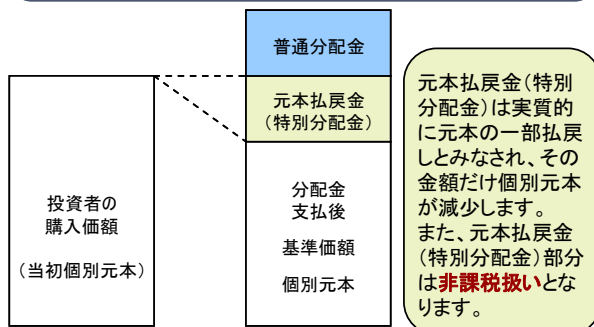
#### 前期決算日から基準価額が下落した場合



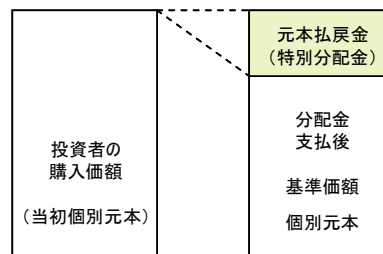
(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

- ◆ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

#### 分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



#### 分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金：個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の(特別分配金)額だけ減少します。

※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

## ダイワ・ブラジル・レアル債 α(毎月分配型)ースーパー・ハインカムー α 50 コース／α 100 コース

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

### ファンドの目的・特色

#### ファンドの目的

- ブラジル・レアル建債券へ投資するとともに、通貨のオプション取引を組み合わせた通貨カバードコール戦略を構築し、オプションプレミアムの獲得ならびに信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

#### ファンドの特色

1. ブラジル・レアル建債券へ投資します。
  - 金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。
  - 固定利付債および割引債の組入比率の合計を、信託財産の純資産総額の 50%程度以上とします。
  - 投資する債券は、政府、政府関係機関、国際機関等が発行するものとします。
  - ブラジル・レアル建債券の運用については、イタウ・ウニバンコ銀行の運用部門であるイタウ・アセットマネジメントの助言を受けます。
2. 通貨のオプション取引を活用した通貨カバードコール戦略を構築します。
  - 円に対するブラジル・レアルのコール・オプション（買う権利）を売却することで、オプションプレミアムの獲得をめざします。  
※「オプションプレミアム」とは、オプションの買い手が売り手に支払う対価をいいます。
  - オプションのカバー率の異なる 2 つのコースがあります。

| オプションのカバー率 |                      |
|------------|----------------------|
| α50コース     | 保有する外貨建資産の評価額の50%程度  |
| α100コース    | 保有する外貨建資産の評価額の100%程度 |

※流動性を確保するため、ブラジル・レアル建以外の債券を組入れる場合があります。

※通貨カバードコール戦略の比率は、運用環境等により、上記の比率から大きくかい離する場合があります。

- 為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。

※基準価額は、為替変動の影響を受けます。

3. 毎月 17 日（休業日の場合翌営業日）に決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。

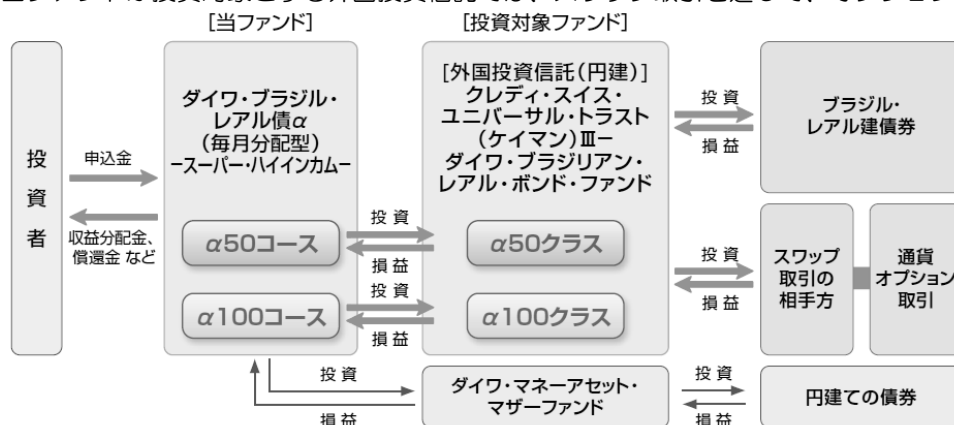
※第 1 計算期間は、平成 27 年 3 月 17 日（休業日の場合翌営業日）までとします。

## ダイワ・ブラジル・リアル債 $\alpha$ (毎月分配型)ースーパー・ハインカムー $\alpha$ 50 コース / $\alpha$ 100 コース

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

### ファンドの目的・特色

4. 当ファンドは、複数の投資信託証券に投資する「ファンド・オブ・ファンズ」です。
- 外国投資信託の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券への投資とオプション取引を組み合わせた通貨力バードコール戦略を構築します。
  - 当ファンドが投資対象とする外国投資信託では、スワップ取引を通じて、オプション取引の損益を享受します。



◆各ファンドの略称としてそれぞれ次を用いることがあります。

ダイワ・ブラジル・リアル債  $\alpha$  (毎月分配型)ースーパー・ハインカムー  $\alpha$  50コース :  $\alpha$ 50コース  
ダイワ・ブラジル・リアル債  $\alpha$  (毎月分配型)ースーパー・ハインカムー  $\alpha$  100コース :  $\alpha$ 100コース

◆各ファンドの総称を「ダイワ・ブラジル・リアル債  $\alpha$  (毎月分配型)ースーパー・ハインカムー」とします。

(注) 販売会社によっては「 $\alpha$  50 コース」もしくは「 $\alpha$  100 コース」のどちらか一方のみのお取扱いとなる場合があります。くわしくは販売会社にお問合わせ下さい。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

### 投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

・「公社債の価格変動(価格変動リスク・信用リスク)」、「為替変動リスク」、「通貨力バードコール戦略の利用に伴うリスク」、「カントリー・リスク」、「スワップ取引の利用に伴うリスク」、「その他(解約申込みに伴うリスク等)」

・「 $\alpha$  50 コース」では、円に対するブラジル・レアルの為替レートが上昇した場合の為替差益が限定されるため、通貨力バードコール戦略を構築しなかった場合に対して投資成果が劣後する可能性があります。戦略再構築を重ねた場合、円に対するブラジル・レアルが下落しその後当初の水準程度まで回復しても、基準価額の回復は為替レートに比べて緩やかになる可能性があります。

・「 $\alpha$  100 コース」では、円に対するブラジル・レアルの為替レートが上昇した場合の為替差益を享受できないため、通貨力バードコール戦略を構築しなかった場合に対して投資成果が劣後する可能性があります。戦略再構築を重ねた場合、円に対するブラジル・レアルが下落しその後当初の水準程度まで回復しても、為替レートの上昇は基準価額に反映されません。

※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご覧ください。

ダイワ・ブラジル・リアル債 α(毎月分配型)ースーパー・ハインカムー  
α 50 コース／α 100 コース

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

ファンドの費用

| 投資者が直接的に負担する費用                          |                                  |                                                                                                                                                                                                                 |
|-----------------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                                         | 料率等                              | 費用の内容                                                                                                                                                                                                           |
| 購入時手数料                                  | 販売会社が別に定める率<br>(上限)3.24%(税抜3.0%) | 購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。                                                                                                                                                                          |
| 信託財産留保額                                 | 0.2%                             | 1万口当たり換金申込受付日の翌営業日の基準価額に対して左記の率を乗じて得た額とします。                                                                                                                                                                     |
| 投資者が信託財産で間接的に負担する費用                     |                                  |                                                                                                                                                                                                                 |
|                                         | 料率等                              | 費用の内容                                                                                                                                                                                                           |
| 運用管理費用<br>(信託報酬)                        | 年率 1.215%<br>(税抜 1.125%)         | 運用管理費用の総額は、毎日、信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。運用管理費用は、毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支弁します。                                                                                                                               |
| 投資対象とする<br>投資信託証券<br>実質的に負担する<br>運用管理費用 | 年率 0.525%程度                      | 投資対象ファンドにおける運用管理費用等です。                                                                                                                                                                                          |
| その他の費用・<br>手数料                          | (注)                              | 監査報酬、信託財産に関する租税、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。<br>※ブラジル国内債券投資に伴い、ブラジル・リアルを取得する為替取引に対しては金融取引税が課されます。なお、平成26年11月末日現在、税率は0%です。ブラジルにおける当該関係法令等が改正された場合には、前記の取扱いが変更されることがあります。 |

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせ下さい。  
※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。  
※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご覧ください。

販売会社:

大和証券

Daiwa Securities

商号等

大和証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号

加入協会

日本証券業協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会  
一般社団法人金融先物取引業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用:

大和投資信託

Daiwa Asset Management

商号等

大和証券投資信託委託株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

加入協会

一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会